

新型コロナウイルス感染症にかかる漁業者実態調査

結果報告

令和3年5月18日作成

宇和島市役所水産課作成

新型コロナウイルス感染症にかかる漁業者実態調査

《調査方法等》

調査期間 : 令和3年4月6日(火)～4月23日(金)
 調査方法 : 愛媛県漁業協同組合の市内各支所に依頼し、漁業者へ調査票を配布
 回答方法 : オンラインフォームまたはFAX
 回答者 : 392名

【経営形態および業種】

※黄色セルは業種別で最も回答数が多かったもの。以下同様。

	真珠養殖	真珠母貝 養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他 養殖	その他 漁業	未選択	小計
個人(専業)	95	75	111	32	4	7	2	326
個人(兼業)	3	3	0	12	1	1	0	20
法人	9	0	30	3	1	0	0	43
その他	0	0	0	2	0	1	0	3
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	107	78	141	49	6	9	2	392

全体・業種別ともに、個人経営が346件(88%)と最も多い。

【受注・販売形態】

	真珠養殖	真珠母貝 養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他 養殖	その他 漁業	未選択	小計
系統販売	86	54	68	7	3	1	1	220
消費者への直販	2	15	0	3	2	0	0	22
水産会社等流通業者への販売	8	2	68	0	1	2	0	81
市場	1	0	1	33	0	2	0	37
その他	4	0	0	6	0	4	0	14
無回答	6	7	4	0	0	0	1	18
小計	107	78	141	49	6	9	2	392

全体では漁協を通して販売する「系統販売」が220件(56%)と多い。

業種別では、真珠関係は「系統販売」、魚類養殖は「系統販売」「水産会社等流通業者への販売」、漁船漁業は「市場」が主な受注・販売形態となっている。。

【従事者数（事業主、家族従業員、役員を含む）】

	真珠養殖	真珠母貝 養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他 養殖	その他 漁業	未選択	小計
3人未満	37	62	97	27	6	6	2	237
3～9人	67	11	41	14	0	1	0	134
10～29人	1	0	2	4	0	0	0	7
30～99人	0	0	0	0	0	0	0	0
100人以上	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	2	5	1	4	0	2	0	14
小計	107	78	141	49	6	9	2	392

「3人未満」が237件（60%）、「3～9人」が134件（34%）であり、ほとんどが小規模経営である。

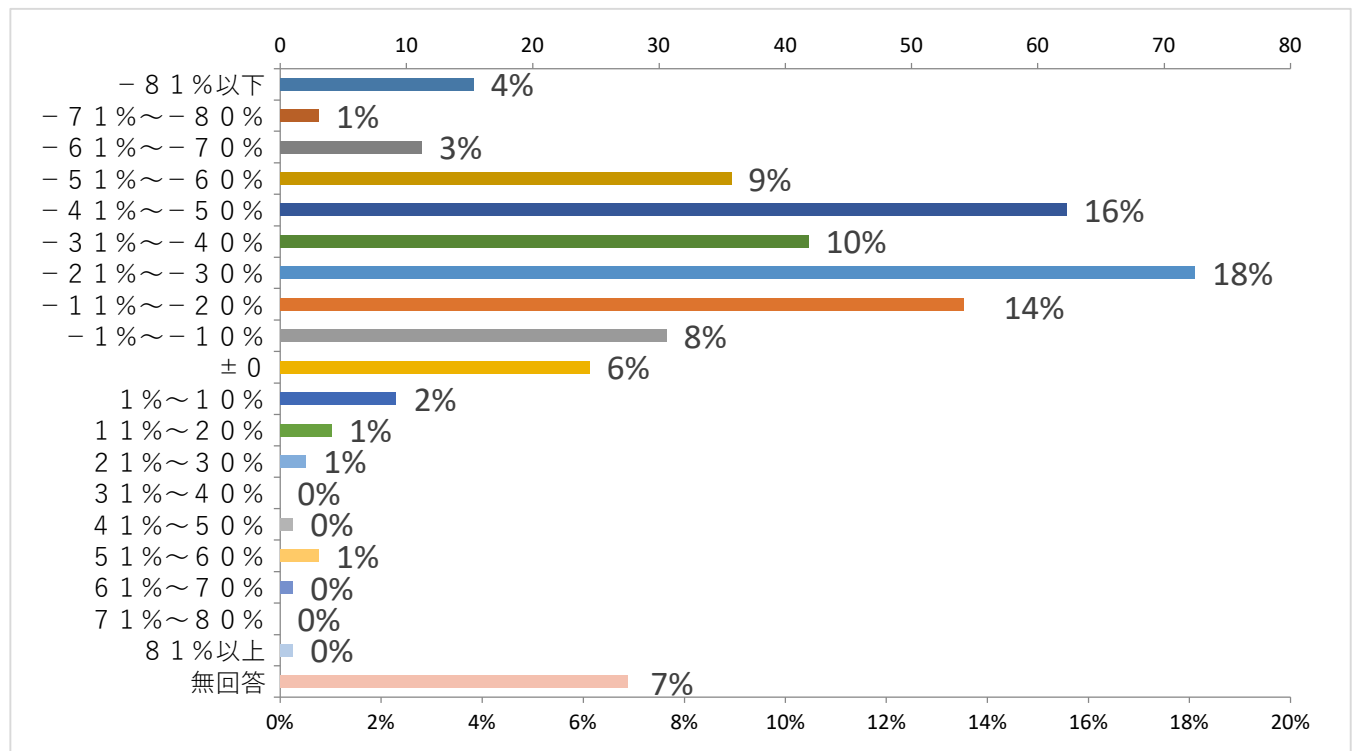
問1. 新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）拡大により、事業活動に影響はありましたか。

	真珠養殖	真珠母貝 養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他 養殖	その他 漁業	未選択	小計
影響あり	95	67	123	40	6	5	2	338
現時点ではないが、今後ある見込	6	5	11	2	0	0	0	24
特に影響ない	1	2	3	6	0	3	0	15
無回答	5	4	4	1	0	1	0	15
小計	107	78	141	49	6	9	2	392

392件の回答のうち「影響あり」「ある見込み」と回答したのは362件（92%）。業種別でも同様となっている。

問２．コロナ拡大により売上に影響はありましたか。＜2020年と2019年の売上を比較＞

○全業種



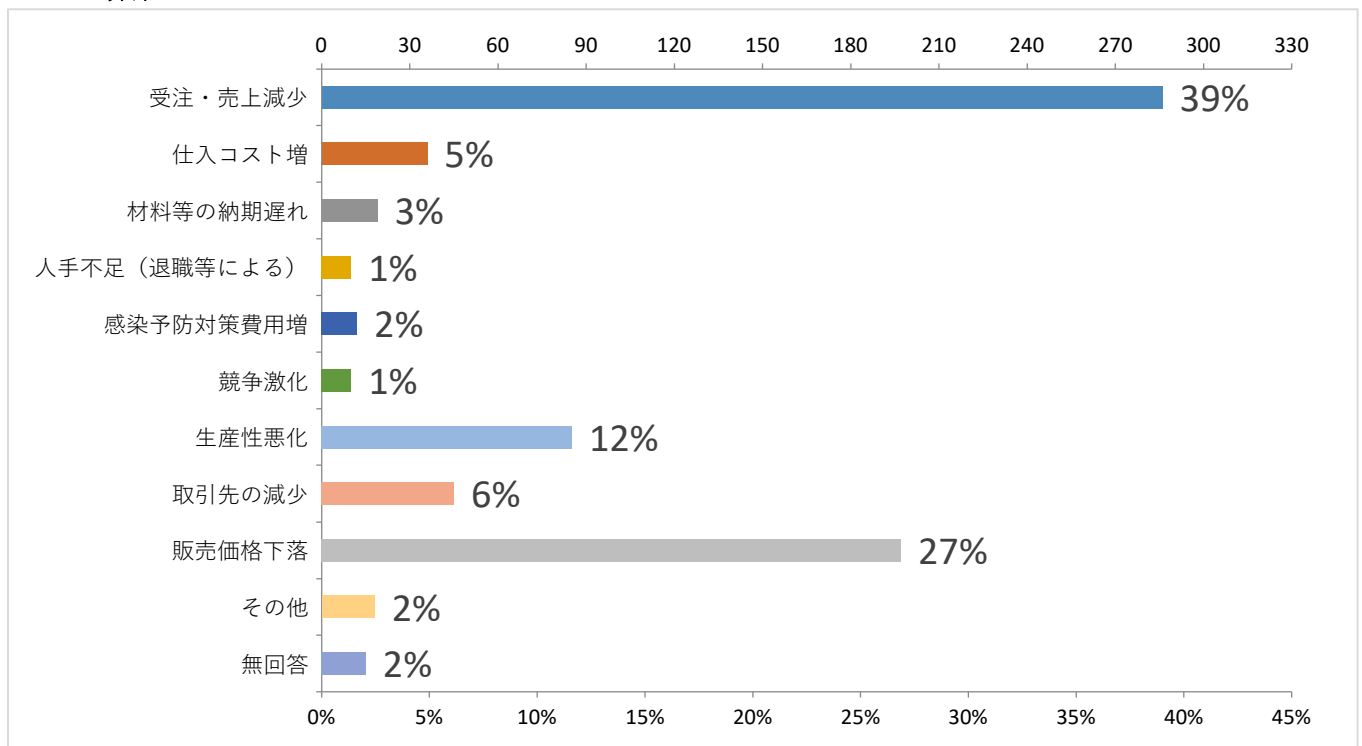
○業種別

	真珠養殖	真珠母貝養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他養殖	その他漁業	未選択	小計
-81%以下	8	4	0	2	0	0	1	15
-71%～-80%	1	0	2	0	0	0	0	3
-61%～-70%	3	1	4	3	0	0	0	11
-51%～-60%	10	12	7	6	0	0	0	35
-41%～-50%	15	18	19	8	1	0	0	61
-31%～-40%	12	11	10	8	0	0	0	41
-21%～-30%	20	11	28	7	3	2	0	71
-11%～-20%	11	6	30	3	0	3	0	53
-1%～-10%	7	2	18	1	1	1	0	30
±0	9	2	5	6	0	2	0	24
1%～10%	2	0	5	1	0	0	1	9
11%～20%	0	0	3	0	1	0	0	4
21%～30%	1	0	1	0	0	0	0	2
31%～40%	0	0	0	0	0	0	0	0
41%～50%	0	0	0	1	0	0	0	1
51%～60%	0	0	3	0	0	0	0	3
61%～70%	0	0	1	0	0	0	0	1
71%～80%	0	0	0	0	0	0	0	0
81%以上	0	0	1	0	0	0	0	1
無回答	8	11	4	3	0	1	0	27
小計	107	78	141	49	6	9	2	392

前年と比べて売上が減少しているとの回答が320件（82%）と多く、「-21%～-30%」と回答したのが71件（18%）と最も多い。

問3. コロナ拡大により、どんな影響がありましたか。【複数選択可】

○全業種



○業種別

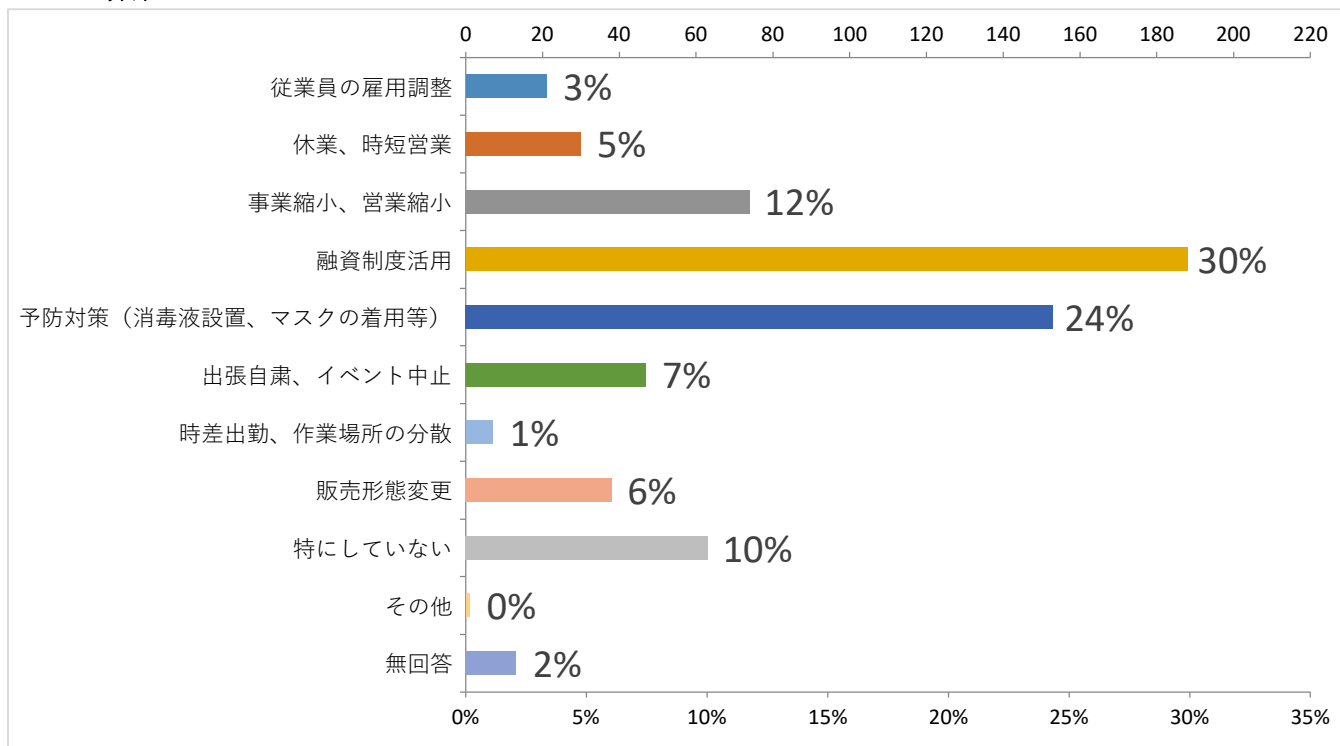
	真珠養殖	真珠母貝 養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他 養殖	その他 漁業	未選択	小計
受注・売上減少	81	58	116	23	5	2	1	286
仕入コスト増	4	17	12	3	0	0	0	36
材料等の納期遅れ	8	2	5	3	1	0	0	19
人手不足（退職等による）	4	1	5	0	0	0	0	10
感染予防対策費用増	5	2	3	1	1	0	0	12
競争激化	2	1	6	0	0	1	0	10
生産性悪化	30	29	23	2	0	1	0	85
取引先の減少	13	13	16	2	1	0	0	45
販売価格下落	19	6	130	36	3	2	1	197
その他	11	2	0	2	0	3	0	18
無回答	1	4	2	6	0	2	0	15
小計	178	135	318	78	11	11	2	733

全体で「受注・売上減少」が286件（39%）、「販売価格下落」が197件（27%）が多い結果となった。

業種別において、真珠関係では「受注・売上減少」が多く、魚類養殖・漁船漁業では「販売価格下落」が多い。

問4. コロナ対策としてどのような対応をされましたか。【複数選択可】

○全業種



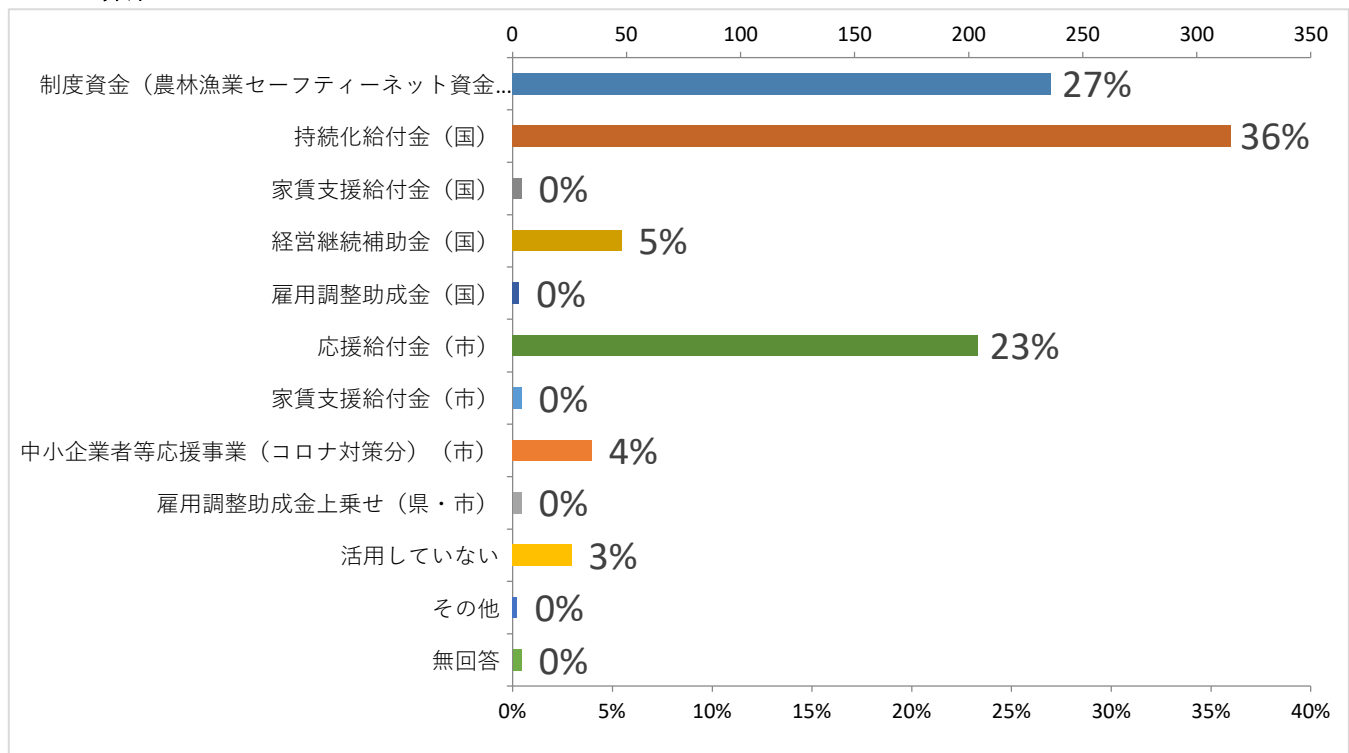
○業種別

	真珠養殖	真珠母貝養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他養殖	その他漁業	未選択	小計
従業員の雇用調整	12	4	4	1	0	0	0	21
休業、時短営業	9	6	4	11	0	0	0	30
事業縮小、営業縮小	26	23	17	7	0	0	1	74
融資制度活用	57	21	99	10	1	0	0	188
予防対策（消毒液設置、マスクの着用等）	45	41	38	25	2	2	0	153
出張自粛、イベント中止	18	3	18	6	1	1	0	47
時差出勤、作業場所の分散	2	1	3	0	1	0	0	7
販売形態変更	17	9	11	0	1	0	0	38
特にしていない	7	12	20	15	2	7	0	63
その他	0	0	0	1	0	0	0	1
無回答	1	4	5	2	0	0	1	13
小計	194	124	219	78	8	10	2	635

全体では「融資制度活用」が188件（30%）、「予防対策」が153件（24%）と多い。

問５．コロナ関係の各種支援策の活用はされましたか。【複数選択可】

○全業種



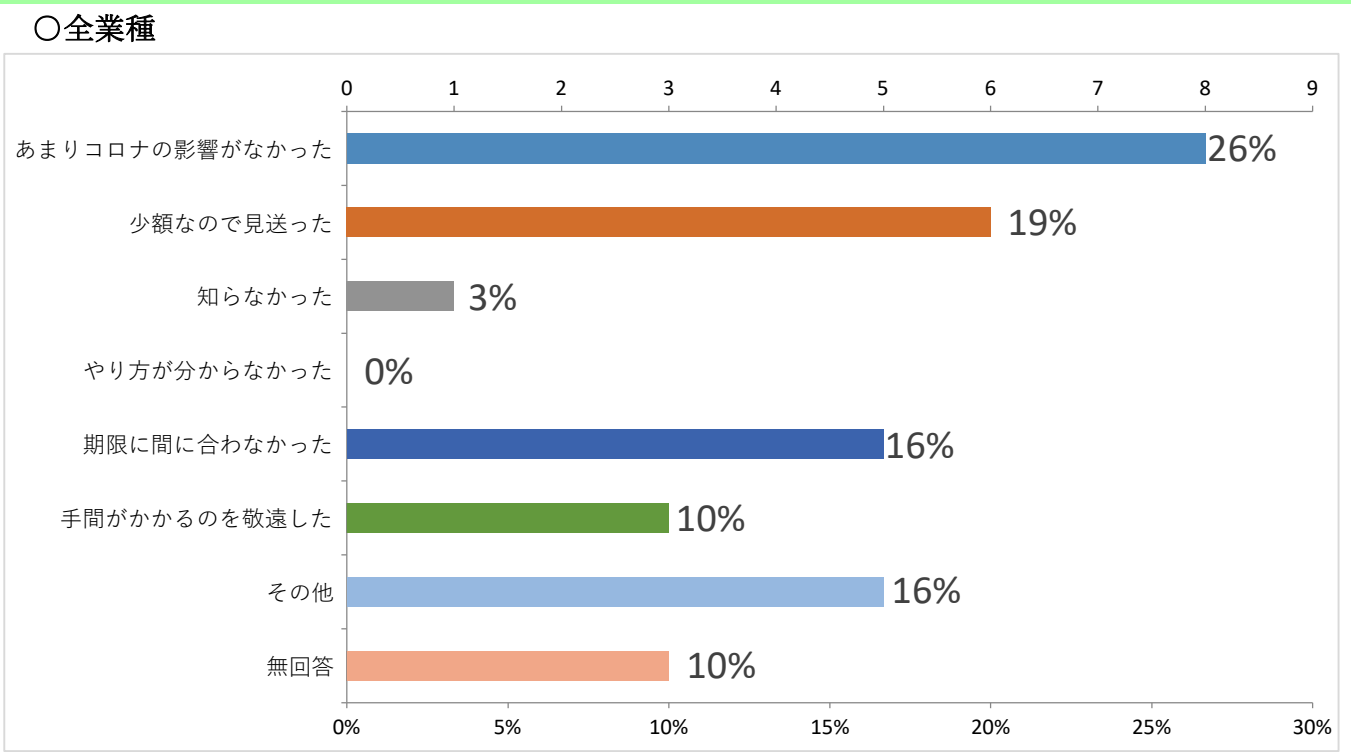
○業種別

	真珠養殖	真珠母貝養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他養殖	その他漁業	未選択	小計
制度資金（農林漁業セーフティーネット資金、近代化資金、その他国県等の制度）	78	14	126	17	0	0	1	236
持続化給付金（国）	87	58	125	35	3	5	2	315
家賃支援給付金（国）	0	0	3	1	0	0	0	4
経営継続補助金（国）	7	6	25	10	0	0	0	48
雇用調整助成金（国）	2	0	1	0	0	0	0	3
応援給付金（市）	55	40	83	18	4	3	1	204
家賃支援給付金（市）	0	2	2	0	0	0	0	4
中小企業者等応援事業（コロナ対策分）（市）	5	5	20	4	1	0	0	35
雇用調整助成金上乗せ（県・市）	2	2	0	0	0	0	0	4
活用していない	1	7	1	11	2	4	0	26
その他	0	0	0	1	0	1	0	2
無回答	0	0	3	1	0	0	0	4
小計	237	134	389	98	10	13	4	885

392名の回答者のうち、いずれかの支援策を活用したと回答したのは363名（93％）で、ほとんどの漁業者が何らかの資金支援を受けている。

最も多く活用されているのは「持続化給付金（国）」で315件（36％）、次いで「制度資金」が236件（27％）、「応援給付金（市）」が204件（23％）の順であった。

問 6.（問 5 で「活用していない」を選択した方のみ）なぜ活用しませんでしたか。【複数選択可】

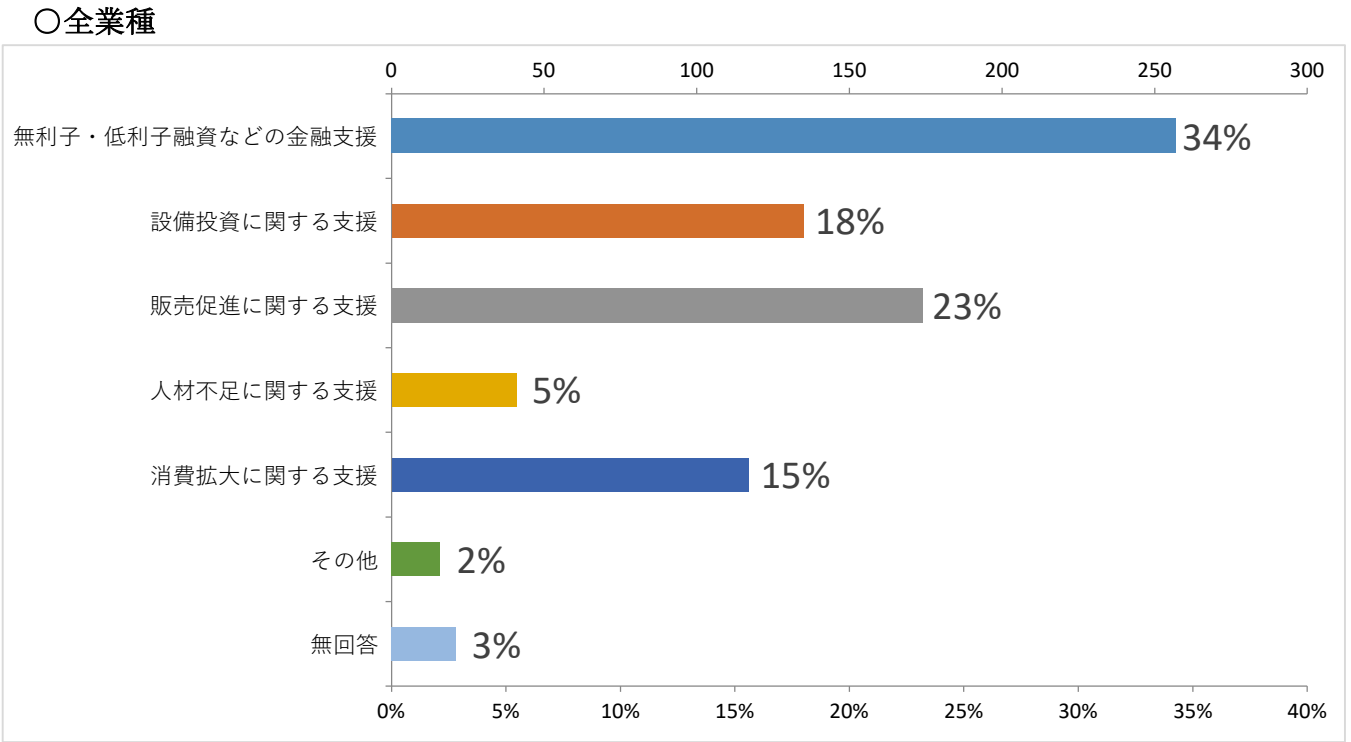


○業種別

	真珠養殖	真珠母貝養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他養殖	その他漁業	未選択	小計
あまりコロナの影響がなかった	0	0	0	5	1	2	0	8
少額なので見送った	1	3	0	1	0	1	0	6
知らなかった	0	0	0	1	0	0	0	1
やり方が分からなかった	0	0	0	0	0	0	0	0
期限に間に合わなかった	0	2	0	2	1	0	0	5
手間がかかるのを敬遠した	0	1	0	2	0	0	0	3
その他	0	1	1	1	0	2	0	5
無回答	0	2	0	1	0	0	0	3
小計	1	9	1	13	2	5	0	31

「あまりコロナの影響がなかった」が 8 件（26％）、「少額なので見送った」が 6 件（19％）、「期限に間に合わなかった」が 5 件（16％）の順が多い。

問 7. 今後どのような支援が必要と思いますか。【複数選択可】



○業種別

1

	真珠養殖	真珠母貝養殖	魚類養殖	漁船漁業	その他養殖	その他漁業	未選択	小計
無利子・低利子融資などの金融支援	73	46	112	21	1	2	2	257
設備投資に関する支援	39	34	43	17	1	1	0	135
販売促進に関する支援	55	18	77	20	4	0	0	174
人材不足に関する支援	12	5	13	11	0	0	0	41
消費拡大に関する支援	28	9	59	16	2	2	1	117
その他	4	2	2	5	0	3	0	16
無回答	4	6	4	6	0	1	0	21
小計	215	120	310	96	8	9	3	761

全体では「無利子・低利子融資などの金融支援」が257件（34%）、「販売促進に関する支援」が174件（23%）、「設備投資に関する支援」が135件（18%）の順が多い。

問 8. その他、今後のコロナ関連対策に求めることがありましたら、自由に記載してください。
【自由記入】 ※一部抜粋・集約

- ・母貝の安定供給のため、真珠母貝養殖業者へ稚貝を提供する際の稚貝代金の補助。
- ・母貝の購入費用に対する補助金を検討してほしい。
- ・飲食店だけではなく、漁業者もコロナの影響を受けているため、漁業者を対象とした給付金制度の検討をしてほしい。
- ・もう少し早い段階で現状を知ってもらい、事業にあった支援や助成金等の対応を取ってほしかった。
- ・コロナが収まるまで資金の返済を延長してほしい。
- ・補助金制度だけではなく、給食用に魚を全国で使ってもらいたい。
- ・漁船漁業には販売促進事業や補助等があまりない。
- ・漁船漁業に対する漁業共済掛け金の助成。
- ・移住を含めた国内雇用促進及び助成、並びに外国人技能実習制度の活用促進及び助成。

《まとめ》

- ・コロナによる影響は大きく、受注の減少や販売価格の下落等により、8割以上の漁業者が前年より売上が減少している。
- ・今後の支援策として、無利子・低利子融資などの金融支援を求める意見が一番多く、販売促進・消費拡大に関する支援を求める意見も多かった。
- ・問 8 の自由記入欄では、給付金や補助金等の資金支援を求める意見が最も多かった。